

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 横須賀市立神明小学校

① 学習指導案

プログラム	No.0.3 「 よくよく見れば、あの場所に 」
単元名 (全70時間))	目指せ！久里浜殿
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none">・地域の魅力を探していく中で、自ら課題を設定し、継続的に学び続ける態度を育てる。・地域の課題や特徴を知り、よりよい地域になるよう、その一員として自らできることを考える態度を育てる。
学習内容	1 久里浜の魅力を知る 2 久里浜の魅力を発信する方法を考える 3 久里浜の魅力を発信する 4 活動をふりかえる、今後に生かす
参考資料	・横須賀フォトライブラリ、フォトコンテスト等
準備品	・児童用カメラ、一人1台端末、写真展用品
実施場所等	・久里浜海岸、商店街、公園等

学習の流れ

※以下資料参照

「総合的な学習の時間」年間指導計画

担当者 高岡 愛里

単元名											
目指せ！久里浜殿											
単元目標											
地域の魅力を探していく中で、自ら課題を設定し継続的に学び続ける態度を育てる。また、地域の課題や特徴を知り、よりよい地域になるよう、その一員として自らできることを考える態度を育てる。											
単元で育てたい資質・能力											
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 地域をよりよくしようとする人々の取り組みを理解することができる。 探究の目的に応じて、調査、実験、制作、交流などすることができる。 久里浜の文化、歴史、自然などのよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることに気がつく。 										
思考力・判断力・表現力等	<ul style="list-style-type: none"> 課題を設定したり活動計画を立てたり、収集した情報を整理・分析したりすることができる。 振り返りや検討会を通して、追究の内容や方法を見直すことができる。 調べたことや自分の考えをまとめ、相手や目的に応じて分かりやすく伝えることができる 調査などの体験活動に主体的にかかわったり、まとめた情報や考えを積極的に発信しようとしている。 										
学びに向かう力 人間性等	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを自分の生活や学習に生かそうとしたり、人の役に立つ活動をしようとしている。 主体的協同的に学習に取り組むとともに、地域のよさを知ったうえで、地域の一員として、自分たちの住む町に誇りをもち、地域の発展のために行動しようとする。 										
単元の概要（児童生徒の実態、教材の価値、中核となる学習活動等）											
児童はこれまで久里浜の地域について学習してきているが、その良さを自覚していないなったり、知らないことも多い。そこで、無自覚であった地域の環境を自覚化していくことで自分たちのまちの美しさや魅力に気づき、それを守っていこうとする心を育てていくための探究活動を進めていきたい。また、自分たちの住む地域に誇りをもち、それを学校内外に広く発信したいという思いや、生涯にわたって自分の地域を大切する気持ちをはぐくんでいってほしい。											

単元の展開	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	◎活動を通して得た力（学び）を整理する ◎発信したことでの影響を調べよう・ 今後に生かそう												
小単元名・主な学習活動・予定時数		り返ろう	総合的な学習の時間の学び方をふり返る	◎オリエンテーション	◎テーマ決め	う	久里浜・ハイランの魅力を考えよう	◎地域の良さを共有する	◎インタビューの仕方、方法を学ぶ	◎情報収集の方法を考える	久里浜・ハイランの魅力を知ろう	・横須賀市役所観光課	・久里浜フィールドワーク	・地域の方の案内を受けながら探す	・春の遠足のふりかえり	・インタビュー活動	よう	久里浜・ハイランの魅力を発信し	◎相手、方法を考える	◎写真の撮り方を学び、実践する	・久里浜商店街	・久里浜行政センター	・写真展覧会	・地域の写真クラブ	・横須賀市立総合高校写真部	◎活動を通して得た力（学び）を整理する ◎発信したことでの影響を調べよう・ 今後に生かそう

◎理科「電気を作る」「地球に生きる」

◎道徳「本屋のお姉さん」(勤労・公共の精神)

◎国語「人を引き付ける言葉」

◎社会「鎌倉時代」「江戸時代」「明治時代」

◎算数「順序良く整理して」「データの調べ方」

★横須賀美術館見学

◎算数「順序良く整理して」「データの調べ方」

★横須賀市立総合高校

★久里浜行政センター

◎理科「大地のつくり」「変わり続ける大地」

★日光修学旅行

◎国語「調べた情報の伝え方」「社会と生き方」

◎算数「割合の表し方」

★横須賀市建設部 自然環境共生課

◎社会「世界の中の日本」

◎国語「森へ」「利用案内を読もう」「情報と情報をつなげて伝えるとき」

◎理科「生き物の暮らしと環境」

◎国語「聞いて考えを深めよう」

★横須賀市立人文博物館見学

◎道徳「松井さんの笑顔」(感謝)

<留意点>

- ・社会情勢により他者や社会との関わり方は柔軟に対応していく。
- ・他教科の資質、能力を活用する場として工夫していく。
- ・情報収集および発信手段としてクロームブックを使用するため、情報モラル教育を徹底する。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横須賀市立神明小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
2	教室	・場所を視点に、「日本・横須賀・地域」それぞれの良さや魅力をY字チャートを使って共有する。		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力の欄が少なく、自分たちが地域のことをあまり知らないことに気づく。
2	教室	・地域の良さや魅力を、「人・もの・こと」に分けてY字チャートを使って共有する。		<ul style="list-style-type: none"> ・歴史あるまちであることは知っていても、詳しくは知らないことに気づく。 ・町の人と自分達との関わりも少ないことに気づく。 ・もっと地域の良さを探していくたいと感じる。

2	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・情報収集の方法を、「人・インターネット・本等」にわけて、それぞれの良さをふまえて適切な方法を考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの良さと留意点を再認識した。 ・人と関わる中で情報を集めていきたいという思いが強まる。 ・実際に歩いて調べてみたい。
2	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューの仕方、方法を学ぶ。目的に合ったインタビュー内容を検討する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ち、状況を一番に考える。
6	校内・駅	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューを実施する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域にはあたたかい方が多く、人の魅力を感じた。 ・時と場合に応じたマナーを学んだ。
4	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビュー結果のふりかえり、まとめ、考察を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの知らない魅力がたくさんあった。 ・当たり前と思っていたことが魅力に変わっている。 ・グラフや表でまとめて、報告会を行いたい。
6	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・結果をもとに「住吉神社・八幡神社・久里浜天神社・久里浜海岸・久里浜花の国・ハイランドの公園」のグループに分かれ調べ学習を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・クロームブックを活用して、より伝わりやすいようにまとめたい。

3	自治会館	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイランド自治会館で見守り隊の方々から、地域の活動や魅力についての話を聞く。 ・ふりかえりを行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・住んでいたのに知らなかったことがたくさんある。 ・地域のために活動してくださってくれている人がいる。
2	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を発信する相手、方法を考える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自然、もの、風景などの良さを伝えたいから写真が良い。
4	花の国	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境共生課の方の案内を受けながら、久里浜花の国の自然の魅力を見つける。 		<ul style="list-style-type: none"> ・視点や構図を変えるだけで見方が変わった。 ・実際に撮ってみたい。
1	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループが調べ学習の結果を報告する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・何を撮影しに行くか、目的が決まった。
8	花の国 神社等	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の撮り方をプロのカメラマンから学ぶ。 ・学び方について考える。 ・報告場所で学んだ方法を実践する。 ・実践のふりかえりを都度行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・見慣れた場所、風景には様々な表情があることに気づく。 ・地域の魅力を探すことは楽しい。

1	教室	・北下浦写真展に応募する。		
6	教室	・保護者を対象に模擬おしゃれ写真展を行う準備を行う。	<p>題名 青鏡</p> <p>少し恋った色い夜。そして、それを恋しく見つめる青いビー玉。 「空も海の上りに青く流れ」 といつていろむらには見える。そして、背中に映し出された背景は、写真に取られた景色だけでなく、それ以外の景色も映し出している。360°を映し出したこの一枚は、まさに青い鏡。 あなた達は、この鏡を見て何を想像だろうか。</p> <p>撮影場所 久里浜海岸</p>	・保護者にまちの良さを伝えたい。
10	教室	・おしゃれ写真展の準備・宣伝を行う。	<p>『おしゃれ写真展』</p> <p>日時 2023年2月18日10時～17時 19日10時～15時</p> <p>【入場料無料】</p> <p>場所 横須賀文化会館 アーティスト：「横須賀文化会館」担当者 JR・（横須賀駅）下車「家原駅」 東急のりばより徒歩「文化会館前」 丁寧な、気持ちの良いお手伝いです 横須賀の魅力を伝えましたのにハイタクやモテの要など様々な場所で魅力やおしゃれのような印象を取りました。この写真展を通して皆さんに横須賀の魅力が伝わるといいですね！</p> <p>ぜひお越しください！</p> <p>677-248</p>	・魅力が伝わる紹介文にしよう。
4	文化会館	・おしゃれ写真展を文化会館で行う準備を行う。		・レイアウトを工夫しよう。
2	教室	・おしゃれ写真展の結果、影響、反応をまとめ、ふりかえる。		<ul style="list-style-type: none"> ・肯定的な意見が多い。 ・アドバイスが勉強になった。 ・まちの見方が変わった。

4	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・プロのカメラマンの方への感謝の会の準備を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・喜んでほしい。 ・学びを伝えたい
1	教室	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学びの整理を行う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・今年身に着けてほしい力が身に着いた。 ・地域の魅力がたくさん見つかり、伝えることができた。 ・人と関わることが楽しい。

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

教材との出会いを丁寧に行いました。日本・横須賀・地域という3つのくくりの中でその魅力を話し合ったところ、自分たちの住む地域の魅力を存分に話すことができないというかべにあたりました。そこから、もっと地域のことを知りたい、多くの人に伝えていきたいと児童自身が学ぶ意義を実感できるように工夫しました。

また、学年全体で取り組むことで、神明小学校の6年生として自分たちの住む地域を大切にしていこうという一体感の高まりも大切にしました。

(2) 実施にあたり苦労した点

活動が多くなってくると、児童が活動の根拠を見失ってしまうことがあります。活動の度に目的の確認を行うことを丁寧に指導してきました。

また、教諭自身も学びの整理を行わないと、70時間という限られた活動時間の中での活動が難しくなってきます。タイム・マネジメント、カリキュラム・マネジメントを行ってきました。

(3) 児童の反応

学びに向かう姿勢が高い児童たちであり、新しいことを知って教養が増えていくことに喜び

を感じていました。人と関わることへの抵抗感も低く、ゲストティーチャーにも積極的に話しかけたり、活動に意欲的に取り組んだりしていました。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

本学習のように「景観」の視点をもつことで、地域にある様々な資源を見つけやすくなり、学年の教諭間でも楽しんで教材研究を行うことができました。

また、教諭自身も無自覚であった地域の魅力を見つけたり、ゲストティーチャーから学んだりすることで、時間を通じて変化していく景観の素晴らしさを認識することができました。

(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

地域の良さや魅力を知っている方々、近隣の行政センターなど、地域の方々とのつながりを大切にしていき、複数回にわたり関わっていただく必要がありました。

また、児童自身が活動の学びを実感することができるよう、活動の根拠を大切にし、ふりかえりも丁寧に行っていくように留意していきました。